# 2026年度数学教育学会春季年会プログラム第1報案

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 http://mes-j.or.jp/

**時** 2026年3月24日(火)~25日(水) 日

会 場 東京理科大学 神楽坂キャンパス3号館 ※対面・オンライン併用で開催 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3 3 号館 341 教室、343 教室、344 教室

https://www.tus.ac.jp/access/kagurazaka\_campus/

**実行委員長** 佐々木隆宏(東京家政大学)

実行委員 愛木豊彦(日本女子大学)、酒井利訓(東海大学)、澤田麻衣子(群馬大学)、

丹洋一(宮城学院女子大学)、津田真秀(創価大学)、松嵜昭雄(埼玉大学)、

森園子 (拓殖大学名誉教授)

顧問 清水克彦(東京理科大学)、中川裕之(東京理科大学)

3月24日 (火) (受付時間 9:00-16:00)

	第1会場(341教室)	第2会場(343教室)	第 3 会場(344 教室)
9:30~ 12:00	歴史・哲学・比較教育分科会	専門学校・大学分科会	大学院生等発表会
12:00~ 12:30	理事会		
13:00~ 14:00	(第1会場)総合講演 I 「数学を楽しむ ―もの作り数学の醍醐味(仮)」 秋山 仁(東京理科大学栄誉教授)		大学院生等発表会
14:00~ 15:00	(第1会場)総合講演Ⅱ 「生成 AI による算数・数学学習支援 - 外国人・不登校・ 特別支援の子ども-」 黒田恭史(京都教育大学)		大学院生等発表会
15:10~ 16:40	(第1会場)シンポジウム 「教職課程の見直しに対する算数・数学教員養成の立場」 コーディネーター 黒田恭史(京都教育大学) パネリスト 西村圭一(東京学芸大学) 山中 仁(鳴門教育大学) 深尾武史(龍谷大学)		大学院生等発表会
16:50~ 17:00	馬場賞受賞者発表		
17:05~ 18:00	社員総会・理事会		

### 3月25日(水)「教師の日」(受付時間 9:00-16:00)

<u> </u>						
	第1会場(341 教室)	第 2 会場(343 教室)	第 3 会場(344 教室)			
9:00~ 12:00	幼稚園・小学校分科会	中学校分科会	高等学校分科会			
13:00~ 15:30	数学教員養成・研修分科会	統計・情報教育分科会	教育課程・評価分科会			
15:30~ 17:00	Organized Session A 「第 22 回数学的モデリングと 応用の指導に関する国際会議 ICTMA-22 懐古 —これからの わが国のモデリング研究の進	変容期に対処する数学教育」 オーガナイザー	SG 報告会			

展のために一」	授)	
オーガナイザー	招待発表者	
松嵜昭雄(埼玉大学)	調整中	
招待発表者		
葛城 元 (大阪教育大学)		
初田宏樹(山梨学院短期大		
学)		
小池和希(横浜市立旭中学		
校)		

- ◆参加申し込み期間:2025年12月29日(月)~2026年3月3日(火)
  - ・(会員)参加申し込み不要です。
  - ・(非会員)参加費納入後に、学会ホームページより参加申込みを行ってください。
  - ※3月25日(水)「教師の日」のみ参加の幼保・小・中・高・特別支援学校の「非会員」の教員、及び24日(火)「大学院生等発表会」のみ参加の「非会員」は<u>参加費無料</u>です。ただし、予稿集が必要な場合は参加費が必要です。いずれも、学会ホームページより参加申込みを行ってください。

#### ◆参加費:

- (会員)参加費無料です。
- ・(非会員) 2,000 円 (3月4日(水)以降の入金の場合、3,000 円) 非会員の方の参加費納入は、

三井住友銀行 大塚支店(店番号 227)、 普通預金、口座番号: 2090444、口座名: 一般社団法人数学 教育学会(イッハ゜ンシャタ゛ンホウシ゛ン スウカ゛クキョウイクカ゛ッカイ)

へお願いします。「非会員 氏名」(例:ヒカイイン サンスウハナ)と振込名にお書きください。

- ◆発表資格:学会員であり、かつ2025年度までの年会費を納入済みであること
  - ・同一分科会での登壇発表者は1名につき1回限りです。
  - ・第1著者及び発表者は学会員に限ります。
    - ※非会員で発表を希望する場合は、事前に入会手続きを済ませるとともに、次のメールアドレスに、速やかに連絡してください。研究運営部会 (meskenkyu@gmail.com)
    - ※「大学院生等発表会」の発表資格、申し込み方法は、4ページに詳細を記していますので、そちらを ご覧ください。
- ◆発表申し込み期間:2025年12月29日(月)~2026年1月23日(金)
  - ・2025年度までの年会費完納の上、発表申し込みを行ってください。
  - ・学会ホームページ上からの申し込みになります。
  - ・①発表希望分科会、②表題(36 文字以内)、③(必要であれば)副題(36 文字以内)、④会員番号、⑤氏名、⑥所属、メールアドレス、連絡先、共著者名、所属、メールアドレス、概要(200 字程度)を入力してください。
- ◆原稿提出期間:2026年1月2日(金)~2026年2月6日(金)
  - ・発表申し込み後に、原稿提出を行ってください。
  - ・原稿テンプレートは、「学会ホームページ」  $\rightarrow$  「年会・例会・研究会関係」にありますので、このテンプレート (Microsoft Word) を用いて原稿を作成してください(2 段組を原則としますが、1 段組でも可)。 3ページ以内です。
  - ・原稿提出は、学会ホームページ上から行います。「年会・例会・研究会関係」にある「2026 年度数学教育学会春季年会」に、発表申込・原稿提出用のリンクがございます。Microsoft Word ファイルと、PDFファイルの両方を提出してください。いずれも 5M バイトの以内の制限がありますので、ご注意ください。
- ◆予稿集:予稿集は、著者から提出された原稿をそのまま印刷します。
- ◆一般発表:発表時間は20分、質疑応答・切り替え時間10分を原則とします。
  - ・座長判断により、分科会の残余時間をディスカッション等にあてることがあります。
- ◆会場で発表する場合:発表者は発表用データを USB メモリに保存してご持参ください。
  - ・会場に備え付けのPCで発表します。持ち込みPCでの発表はできません。

◆各種問い合わせメールアドレス: meskenkyu@gmail.com

#### ◇分科会担当者

分科会①:幼稚園・小学校数学教育分科会 岡部恭幸、加藤 卓、口分田政史、渡邉伸樹

分科会⑤: 数学教員養成・研修分科会 黒田恭史、牧下英世、丹 洋一 分科会⑥: 歴史・哲学・比較教育分科会 佐藤英二、富永 雅、松崎和孝、西川恭一

大学院生等発表会(年会同時開催) 岡崎貴宣、津田真秀、太田直樹、黒田恭史

## (案内) 数学教育学会大学院生等発表会で発表される皆様へ

分科会担当 岡崎貴宣 津田真秀 太田直樹 黒田恭史

大学院生等発表会では、例年、数学教育学会予稿集とは別途に冊子を作成しております。そのため、<u>春季年会と発表申し込みの方法は同様ですが、原稿提出方法が一部異なる点がございます。下記の「◆発表</u>資格と申し込み方法」「◆大学院生等発表会の原稿提出に際する注意点」をご覧いただき、手順に沿って申し込み・提出をお願いいたします。

- ◆発表資格と申し込み方法
  - \*大学生、大学院生の「学生会員」「非会員」が第1著者及び発表者になります。 連名著者に会員の指導教員が入る必要があります。
  - \*発表申し込み期間: 2025 年 12 月 29 日(月)~2026 年 1 月 23 日(金)
  - \*「大学院生等発表会」のみ参加・発表は無料です。
  - \*学会ホームページ上からの申し込みになります。 該当する項目に加え、**指導教員の所属や連絡先、会員番号を入力**してください。
- ◆大学院生等発表会の原稿提出に際する注意点
  - \*原稿形式:数学教育学会春季年会と同様の形式(A4サイズ)です。 **春季年会用の原稿テンプレート**を使用してください。
  - \*原稿1枚目の右上は、「2026年度数学教育学会春季年会予稿集」を、 「2026年度 第30回数学教育学会大学院生等発表会予稿集」と修正してください。
  - \*枚数:3~6ページ。このページ内でしたら、いずれのページ数でも OK です。
  - \*原稿提出期間: 2026 年 1 月 2 日(金)~2026 年 2 月 6 日(金)
  - \*原稿提出方法: e-mail の添付ファイル送信にて下記の原稿提出先に提出 Word ファイルと PDF 形式のファイルの両方をお送りください。 上記ファイル名は「第一著者名 所属大学(院)」としてください。

例:学部生の場合 「太田直樹\_福山市立大学.docx」 大学院生の場合 「太田直樹\_福山市立大学(院).docx」

- \*原稿提出先:n-ohta(at)fcu.ac.jp (太田直樹宛) ※ (at) は @ に置き換えて下さい メール件名:「【原稿提出】第一著者名\_\_所属大学 (院)」
- ◆当日の発表は、「**発表 10 分、質疑応答 3 分**」を予定しています。
- ◆ご質問等がありましたら、n-ohta(at)fcu.ac.jp(太田直樹宛)までお尋ねください。